



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.666 2022.12.26

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

平和・暮らしを守りぬく



25日、赤羽会館で開かれた「年越したすけあいフェス」の無料相談コーナーで生活相談をお受けしました。(のの山けん)

コロナ禍・物価高騰 今年も一年間 大変お世話になりました

新型コロナの感染拡大が続き、物価高騰が家計を直撃した2022年もあと数日で終わろうとしています。今年も一年間、大変お世話になりました。

年末ぎりぎりまで、年を越すための生活のご相談に取り組んでいます。お困りごとがあれば、ためらうことなくお声がけ下さい。

岸田政権は「専守防衛」をかなぐり捨てる敵基地攻撃能力の保有、5年間で43兆円もの大軍拡方針を閣議決定し、その財源を大増税によってまかなおうとしています。

新しい年2023年は統一地方選挙の年。暮らしも平和も憲法も壊す岸田自公政権に、ノーの審判を下そうではありませんか。私も地元のみならずの期待に応えて頑張る決意です。(のの山けん)

学校給食は無償に

日本共産党区議団が区長に緊急申し入れ

19日、花川区長に緊急の申し入れ。①学校給食費無償化、②補聴器購入補助、③国保料の値上げ抑制、④コミュニティバス新規路線にEV（電気自動車）導入、⑤区として旧統一協会との関係を調査・公表、を要請しました。(のの山けん)



花川区長に申し入れる日本共産党北区議員団

双方向で区政を深掘り



18日、赤羽会館で「区政報告のつどい」（のの山けん事務所主催）を開き、区政の現状についてお話ししました。今回は6つのテーマを用意し（写真参照）、参加者のみなさんと意見を交換しながら問題を深掘りしました。（のの山けん）

赤羽駅東口再開発と赤羽公園の問題では、赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会幹事会で、赤羽小学校を赤羽公園と赤羽会館の位置に移転させる意見が出ていることを紹介。3つの再開発計画のうち、「第一・第二地区」の2つの計画は未確定であることから、年明けに開かれるまちづくり懇談会で、再

開発の是非も含め協議し、赤羽公園の存続を求めていくよう呼びかけました。なお12月に開かれた公募区民によるまちづくりワークショップでは、3組に

分かれたどの班からも赤羽小の赤羽公園への移転を支持する声が出なかったことを紹介しました。

荒川が氾濫したら高台へ避難を

大規模水害への備えについては、「遠くまで逃げるのではなくマンション上層階など垂直避難の体制を整えてほしい」との要望が出ましたが、「高層の建物が水に浸かると電気、ガスなどのライフラインが止まる。命を守るためには、危険が迫る前にためらわず高台への避難に向かうことが大切」と答えました。

陳情に心える党は

最後に、消費税減税やインボイス中止を求める住民陳情で、採択を主張したのは日本共産党だけだと紹介しました。

STOP! 消費税インボイス

日本共産党・のの山事務所が緊急学習会

21日、Tokyo12Hausにて、緊急学習会「インボイス制度ってなんだ」を開催。北区民主商工会の鳥居峰夫事務局長が、インボイス制度と消費税のそもそも論について丁寧に解説。参加者からは、「導入されれば、中小・零細業者やフリーランスはやっていけない。今からでもインボイスは中止を」、「そもそも消費税が不公平。福祉目的でなく、大企業減税の穴埋めに使われただけ」などの感想が寄せられました。（のの山けん）



質問に答える鳥居民商事務局長(中央)